

23 + 227

▼ 76 - 9 - 214

▼ 上越・国境尾瀬ステーション

▼ 3月25 ~ 28日

▼ 萩野 哲

3/25 上野発 22:13

3/26 高尾  
三田 2:13 駅に215眠  
鎌田バス 6:30 ▼ 7:30 にのり  
戸倉ステーション 9:00  
あすのD・F 9:10  
笠科橋 11:00  
津奈木橋 11:40  
鷹待峠 12:45  
幕営  
小至14に向う 1866峰に2引返す  
帰幕 15:50

3/27 雨の5雪  
鷹待峠 7:20  
尾瀬D・F 8:50  
竜宮小川 11:50  
見晴 12:30

国立公園管理人の小屋に泊る



3/28  
くもりが快晴

見晴 6:35  
白砂温泉 9:00  
三石 9:37  
東雷小 11:50  
三平峠 13:10  
一の瀬付所 14:10  
大清水小屋 14:40

大清水小屋 依り車にのせても30分 三石へ  
三石 出発 17:22 上野へ

▼ 初の2のスキーヤーであった。  
一番に配られた重荷ではたして上手に  
滑れるだろうかという事は、まあまあ  
だった。

三平峠の上部の下りには(はたが)の  
たけれども 鳩待峠の下りは割合上手  
に行けた。

それにしても天候が「すいかす」最初の二  
日は寒かったり、雨が降ったり、雪が降  
ったり 3月2日は多量に降った。

雪が多いので雪洞に依りスキーヤーも  
うと。尾端の山手前には立派な  
人用位の雪洞があった。

はじめての尾端はすばらしい。  
平年にも足るくらい。